

波紋 *Ripple* 2014年 7月
創刊 1985年(昭和60年)7月
No. 349号



慰安旅行(6/13-15)



台湾組
セントレアから桃園国際空港へ。龍山寺、高雄85大樓展望台を巡りました。また蓮池潭では七重の塔・龍虎塔が高雄のシンボルとして有名だそうです。龍の口から入り虎の口から出ると悪行が帳消しになると言われています。悪行を消してもらいました。一番記憶に残っていました。昇れば高雄から市街地まで360度素晴らしい眺望を見渡せます。台湾へ行かれる方は是非！ 西垣

鹿児島組
初日は桜島をスタートして知覧武家屋敷、知覧特攻平和会館を見て回りました。太平洋戦争末期の戦争の悲しい歴史から平和や命について考えさせられました。そして指宿の砂風呂は最高でした。二日目は、指宿港から高速船で屋久島(宮之浦)へ。白谷雲水峡弥生杉を見ながら散策し、志戸子ガジュマル公園、ボタニカルリサーチパークなど歩きが多く少し大変でした。三日目はヤクスギランドを散策。屋久島でヤクスギという、樹齢千年を超える大木だけを指すそうです。最後に紀元杉を見ました。推定樹齢3000年、樹高1.915m 胸高周囲0.1m。どれだけ地中深くまで根をおろしているのか想像付きません。この三日間雨も降らずあまり暑くもなくていい天気良かったです。また個人的にも行きたいと思いました。 大橋

慰安旅行で台湾へ

社長 森 直樹



先日、双子の息子達が誕生日を迎え1歳となりました。いろいろとあったものの健康に日々過ごしており、親として大変嬉しい限りです。朝起きた時には子どもたちの寝顔を眺め、仕事から帰宅した時にはやはり子どもたちの寝顔を眺め。と普段ほとんど面倒を見ることが出ておらず、家内と身内、家内友人の方たちには本当に感謝です。24時間、休むこと無く二人を見ていく。家内のお陰で安心して外に出ることが出来るわけですから、頭が上がりません。

先日、弊社の慰安旅行を行い九州班と台湾班に別れて行きました。私は台北班に参加し、数年ぶりに訪れた台湾の亜熱帯の気候に汗だくの行程となりましたが、相変わらずの台湾の人たちの大らかな人柄に気持ちよく旅行を楽しむことができました。最近はどういった慰安旅行を行う企業も少なくなりつつあると聞きますが、社内の人間同士お互いをより深く理解することが出来ます。普段は見ることのできない一面が見えたり、旅行での感動を共有することは貴重な機会です。日本(名古屋)からは3時間程度で行くことができる利便性の良さ、また非常に親切的な台湾は今後も観光だけにとどまらず、ビジネスにおいても深く関わっていかないと感じます。また海外との関わりは直接・間接的を問わず不可欠なものになっています。このようにどんどん海外が身近に感じる度に、日本特有の付加価値を海外へ提案し、受け入れられる動きの出来る企業を目指していきたいと感じます。今回は泊3日と限られた時間のため、台湾でお世話になった方々を訪問することが出来ず残念ですが、また機会を作って訪れたいところです。

ブラック企業

吉岡 孝記 (営業部)



テレビドラマでブラックプレジデントと言う番組があり、最近見ておられます。内容はブラック企業の社長が経営学を一から学ぶ為に大学に通い、大学の学生や講師、社員を巻き込んで毒舌で翻弄していくドラマです。その中でブラック企業と言う言葉がよく出てきます。ブラック企業とは何か調べてみました。ブラック企業、ブラック会社とも言い、元々は暴力団などの反社会的な団体との繋がりを持ち、違法行為を繰り返す会社を指していたが、近年は労働法を無視、あるいは法の網を悪用して従業員に長時間労働を強制する企業を主に指します。1997年のバブル景気崩壊・失われた20年の始まり以降企業の経営体制は「なるべく無駄を省く」として「コスト削減」に比重を置いてきました。そうしたことからブルーカラー・ホワイトカラーや正規雇用、非正規雇用を問わず、末端の従業員に過重な心身の負担や極端な長時間の労働など、劣悪な労働環境での勤務を強い改善しない企業を指すようになってきているそうです。

また、ブラック企業大賞というものが有り、2012年大賞が東電(株)、市民賞が(株)ワオミでした。分かると思いますがこんな事を書かれるとすぐ企業イメージが悪くなるでしょうね。ただ私が入社した当時など忙しいと夜10時11時は当たりまえで仕事をしていました。中小企業では当たり前だと思っていました。だって11時に注文書のFAXが来るんだもの。うちだけじゃないんだと思いますよ。ねえ。今だとブラック会社と言われるのでしょうか？笑ってしまいます。

今の若い人には勤まらないかもしれないかもしれませんが、それで鍛えられたのかな。でも今考えるといい経験であり、それで鍛えられたのかな。でも今考えますが。

畑違い

安井 浩二 (企画営業部)



植物工場(野菜工場)って知っていますか？文字通り工場野菜などの植物を施設内でLED照明や空調、二酸化炭素、水や肥料などを人工的に制御し、計画生産ができる施設です。先日「富士通がLED照明の販売」というニュースを知り、私にとって静電対策の販路として間接的にお世話になったり、業界だけに驚きました。遊休施設であつた半導体工場のカリウム量を抑えた低カリウム患者などを向けて含内容です。他にも調べてみたら、タス販売という内容です。遊休施設をパナソニック同様に東芝(横須賀)も遊休施設を利用、パナソニックも福島で震災で稼働できなくなった工場を植物工場としても稼働させております。

経産省の調査では国内工場の敷地面積は1995年に14.0億㎡だったのが、2010年には約14.07億㎡と空洞化が徐々に進んでいる様子。農業も国内生産額は1990年の13.1兆円をピークに減少し続けており、農家の数も1990年から2008年にかけ4分の1まで減少。農業従事者の平均年齢は65歳を超えているなど、抜本的な改革が必要な状況にあってはいるのでしょうか？異業種参入というより、まさに「畑違い」の感覚ですか？しかし、この植物工場の運営には品質管理や業務改善など農業のノウハウよりも製造業で培ったノウハウが活かされています。数年後には、野菜売り場で産地表示目を集めています。数年後には、野菜売り場で産地表示が「東芝産」「パナソニック産」などと表示される時代が来るかも知れません。この「畑違い」に対しては私でも従来からの販路を生かして、ビジネスチャンスを考えているもの

ネットメニュー

岩間正美(製造部)



今年の春先に、名古屋で「蟹の食べ放題」をやっている店はないかとネットで見つけて行ってきました。

そのお店は栄にある日本料理店「しゃぶ禅」 <http://nagoya.shabuzen.jp/>

【食べ放題の内容】

- ・特大たらば蟹、北海ずわい蟹 盛合せ食べ放題 (焼きがに、ゆでがにどちらもOK)
- ・旬の海鮮しゃぶ食べ放題
- ・牛ロースしゃぶしゃぶ食べ放題 (しゃぶ禅秘伝のたれで)
- ・国産厳選豚しゃぶしゃぶ食べ放題 (調理長特製の出汁だれで)
- ・飛騨有機野菜盛合せ食べ放題
- ・しゃぶ禅オリジナルきしめん

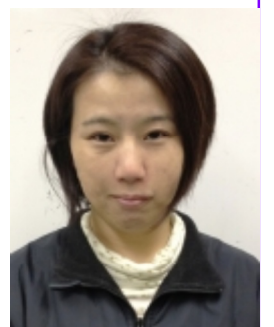
特別価格 3,900円 (別途お通し300円、税別) とネットで掲載されています。

お店の前の看板や店の出入り口前に置いてあるメニュー表には一切「食べ放題」のことは書かれていません。本当にやっているのか？不安になり、店から出てきた店員さんにスマホの画面をみせて食べ放題はやっているか確認すると、やっていますとの返事。中へ入りメニューをみてもやはり食べ放題のことは載っていません。スマホでこれをお願いしますと食べ放題を注文。すると、焼き蟹・ゆで蟹、海鮮しゃぶ、牛・豚しゃぶ、野菜盛りとすべて一通りでできました。一通り食べてから焼き蟹とゆで蟹、牛と豚しゃぶを何度か注文しておなかつたかと聞かれ、ネットで蟹の食べ放題を検索したらヒットしましたと伝える。こちらからは、看板やメニューの載っていないので不安でしたがと言うと、ネットを見て来てくださる新規のお客様発掘のための限定メニューとのこと「5月、6月のオススメ！」は、黒あわび料理と牛しゃぶ食べ放題セット！となっています。味は人それぞれ好みがあるのでなんとも言えませんが、興味があれば行ってみてください。



星乃珈琲店

大和田夕美(企画営業部)



自宅から歩いて行ける場所に、星乃珈琲店がオープンしました。名古屋ではコマダ珈琲が有名で、何回も行ったことがあります。最近名古屋でも見かけるようになった星乃珈琲店にはまだ行ったことがありませんでした。「星乃珈琲店」は、比較的歴史が浅く、2022年4月に新宿東口店をオープン。「ドトールコーヒー」と「日本レストランシステム」のノウハウを結集したカフェチェーンとの事です。「高品質なハンドドリップコーヒー」と「窯焼きスフレパンケーキ」が人気です。星乃珈琲のメニューに小倉トーストがあるので名古屋発祥かと思っただけ違っていました。星乃ブレンド珈琲500円のドリンク料金のみでトースト、玉子が付いてくるスタイルはコマダと一緒にだなぁ・・・こちらの人気メニューの窯焼きスフレパンケーキは厚さが4cmにもなるふわふわに焼き上げたパンケーキです。注文してから作るの20分ほどかかります。シロップは「メープル・はちみつ・黒蜜シロップ」の3種類の中から選べます。カリッ、サクッ、フワッで美味しかったです。とても落ち着いた喫茶店なので、長居してしまいます。(星乃ブレンド2杯目以降半額です。)

喫茶店によく行くわけではないのですが、GWとか夏季休暇・冬季休暇の本を読む時に利用することが多いです。家で本を読むより、集中して本を読むことが出来ます。家には誘惑が多いです。ふだんは気にしない部屋の汚れが気になったり、ソファで読んでいるうちに眠たくなってしまう。この空間は、私にはどうもありがたいです。皆さんも一度利用されてみてはどうでしょうか。

森松株式会社のオリジナルキャラクター
守り隊の『マモーリン』誕生しました！



このたびLINE スタンプデビュー☆
全40種類100円で販売しています！
いますぐクリックしてね！



森松株式会社 社内報

MORLIN

No: 349 平成26年 6 月 25 日

編集者

大石耕平 小原龍一 伊東義弥
小坂美香 松井宜和 伊藤雅典

7月の予定

3日 (木)

黒松康郎さん誕生日

5日 (土)

第1土曜日休み

12日 (土)

第2土曜日休み

16日 (水)

モダンホスピタルショー出展
天津宏福塑料 (東京ビッグサイト)

ういろ

于瑋璐さん誕生日

17日 (木)

第3土曜日休み

21日 (月)

海の日

23日 (水)

奥田伸子さん誕生日

25日 (金)

CS会議 14時10分～15時
生産会議 17時30分～

26日 (土)

第4土曜日休み

母の趣味

円道 陽子(製造部)

私の母の趣味は手芸です。母は今年77歳。最近はその中でも私が愛用しているのは、載せた写真に写っている紺のトートバッグと、もうひとつの手提げバッグです。紺のもの、布地がしっとりしており、大きいくさん入るので、便利です。もうひとつの丸みのある手提げバッグは古い帯をほどこき、柄がある表部分と無地の部分縫い合わせて、ふちどりもしてあり、気に入っています。母は、幼少期から体の操縦入れやスカートなどを作っていました。幼少期から母も仕事をしてくれて、あまり時間もありません。母は必要があれば作ってくれて、あまり時間もありません。母は先が器用で、洋裁学校に通っていたことがあるそうです。本で「これがいいかな」「あれがいいかな」と探している母はとても楽しそうです。次はこんなものがないかと。冬が近づくとセーターやブラウスなども編んでくれます。手作りはなにかあたらしく感じたりはしないですね。私には残念ですが、母のよい器用さでできないなら、何でもかき出してみたいと考え中です。

